

ためらわず 知らせてつなぐ 命の輪



子どもの心や身体を傷つけ、健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与える行為、児童虐待。あなたの行動で救われる子どもと保護者がいることを忘れないでください。

◆子どもに与える虐待の影響

児童虐待は、将来にわたって子どもの身体、情緒、行動、性格形成など広範囲にわたり深刻な影響を与えます。

◆身体的影響

頭部や腹部への外傷は目立たなくても致命傷になったり、障害が残ることがあります。

◆心理的影響

子どもは自分を「悪い子」ととらえ、自己評価が低く、何事にも自信が持てなくなります。人間関係がうまくつくれず、問題が生じたときなどに暴力的になることがあります。

◆世代間連鎖

暴力をしつけの方法として認識してしまい、将来、自分が子育てをする立

場になったとき、虐待を繰り返すことがあります。

◆児童虐待を防ぐために

田原市では、子どもに関係するさまざまな機関と連携・協力をしながら、虐待防止に取り組んでいます。しかし、行政や関係者による対応には限界があります。

地域に住む私たちのちょっとした目くばりや気づきだけで、子どもを救うことができます。「もしかして、虐待？」と思ったときには、子育て支援課または東三河児童・障害者相談センターにお知らせください。あなたからの通報で救われる命があります。

また、子育て中の親子に優しいまなざしを向けてあげてください。親子の心の支えになります。

◆児童虐待の種類

【身体的虐待】

叩く、殴る、蹴る、激しく揺さぶる、やけどを負わす、溺れさせる、など

【心理的虐待】

言葉でおどす、無視する、子どもの前で家族に暴力をふるう、など

【性的虐待】

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする、など

【ネグレクト】

家や車内に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、など

◆ひとりで抱え込まないで

子育てには不安がつきものです。子どもは大人の思い通りにはならないし、完璧な親なんていません。

子育ての悩みをひとりで抱え込まず、友達や家族など、誰かに気持ちを話すと少し楽になります。

身近に話せる人がいなければ、電話や直接会って話を聞いてもらえるところがあります。子育てのことで悩みがあったら、迷わずに、地域の保健師や子育て支援課に相談してください。一緒に考え、一緒に子育てを楽しみましょう。

▼子育て支援課 ☎23局 35113

▼健康課 ☎23局 3515

▼あつみライフランド健康課

☎33局 0386

▼東三河児童・障害

者相談センター

☎(0532) 54局 6465



オレンジリボンには、子ども虐待を防止するというメッセージが込められています。